

気仙沼観光マーケティングレポート(平成31年2月版※修正版)〈令和元年 12月24日〉

◆今月のトピックス

- ・観光施設の利用者数が同月前年比 155.4%の大幅増、物販施設のレジ通過者数も 116.2%と増加している。2月 16日に三陸道が本市まで延伸したこともあり、その効果の一端が窺える。
- ・一方で宿泊施設の利用者数は減少が続いており、なんとか横ばいを保っていた「観光」の移動年計も1月から下降傾向にある。

1. 宿泊

<宿泊施設トピックス>

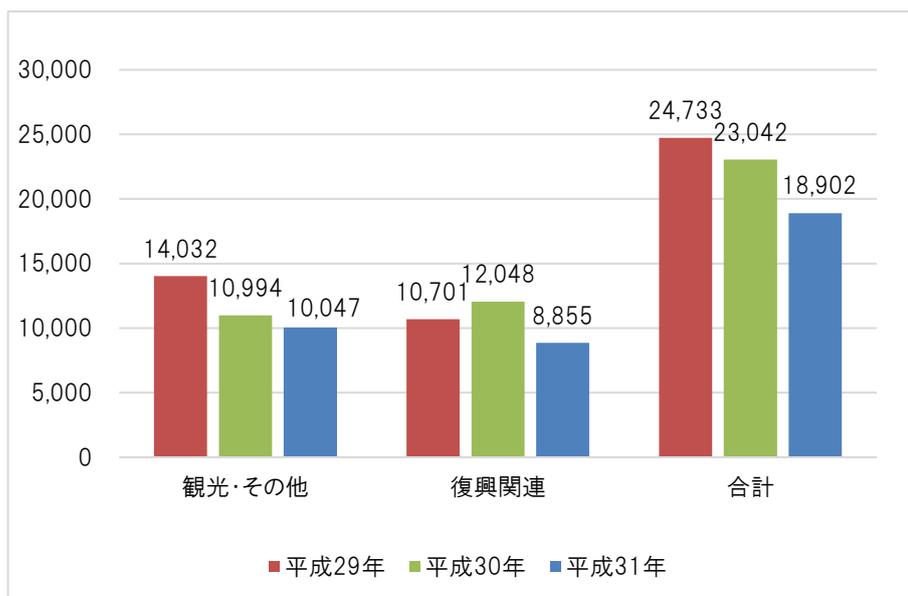
- ・宿泊者数の同月前年比は「合計」で 82.0%と減少している。「観光・その他」が 91.4%、「観光」が 77.2%、「復興関連」が 73.5%と大きく減少している。一方で「その他」は 109.0%と増加した。この傾向は1月から続いている。
- ・宿泊施設からは「厳しい状況。県内各地域の宿泊施設もこの冬は昨年より厳しい状況だと聞いている」「ビジネスでの利用が多く観光は 15%程度」「年度末の工事繁忙期に伴い復興関連の長期予約が多かった」などの声が寄せられた。

(1) 宿泊者数

① 同月前年比

(単位:人)

(単位:人)

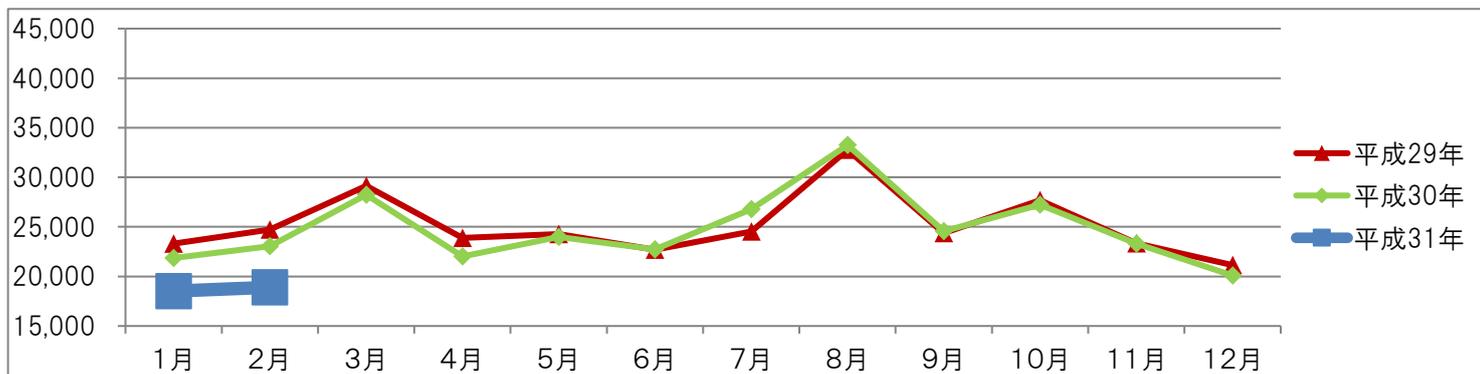


宿泊者数	平成 29 年 (2月)	平成 30 年 (2月)	平成 31 年 (2月)
観光・その他	14,032	10,994	10,047
(観光)	5,608	6,095	4,704
(その他)	8,424	4,899	5,343
復興関連	10,701	12,048	8,855
合計	24,733	23,042	18,902

※調査対象施設の1つが平成 31 年 1 月中旬から 1 か月間改修工事を行い、営業を休止していたが、2 月中旬に再開した。

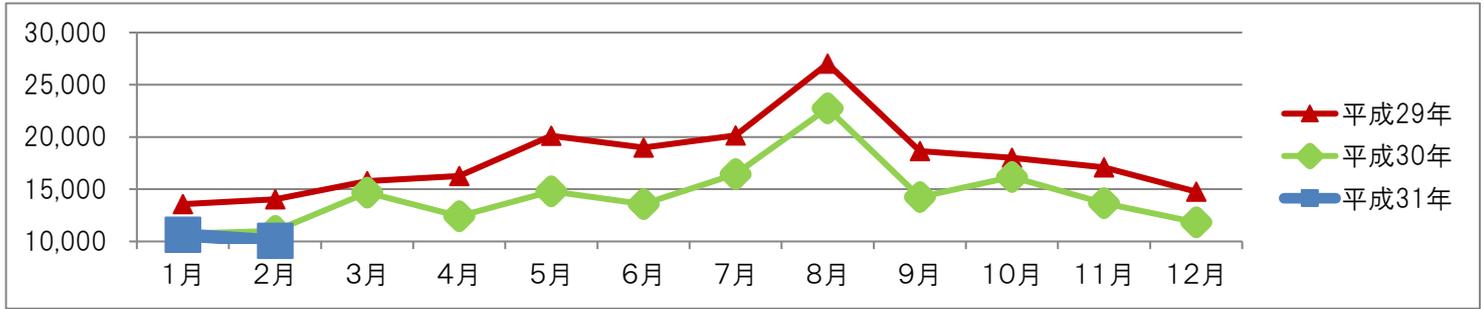
② 年間推移(合計)

(単位:人)



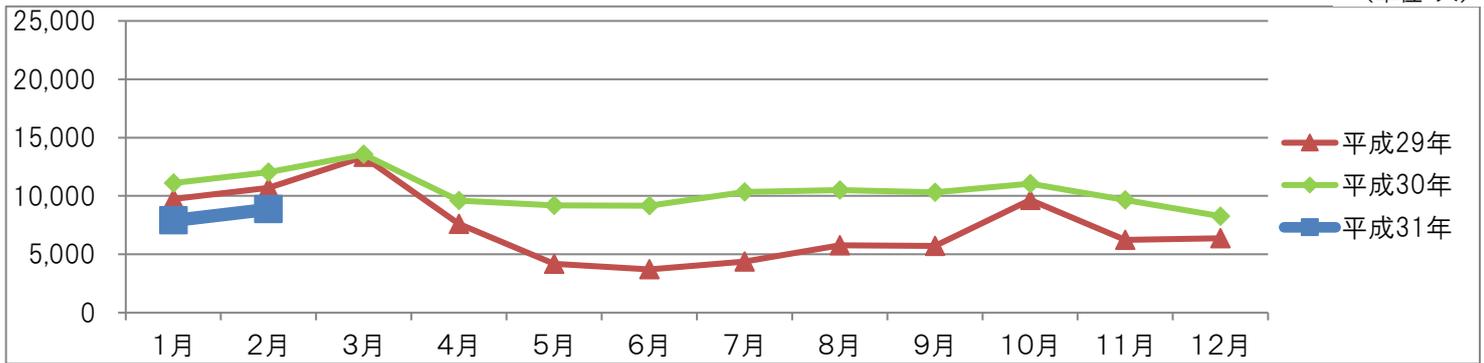
③年間推移(観光・その他)

(単位:人)



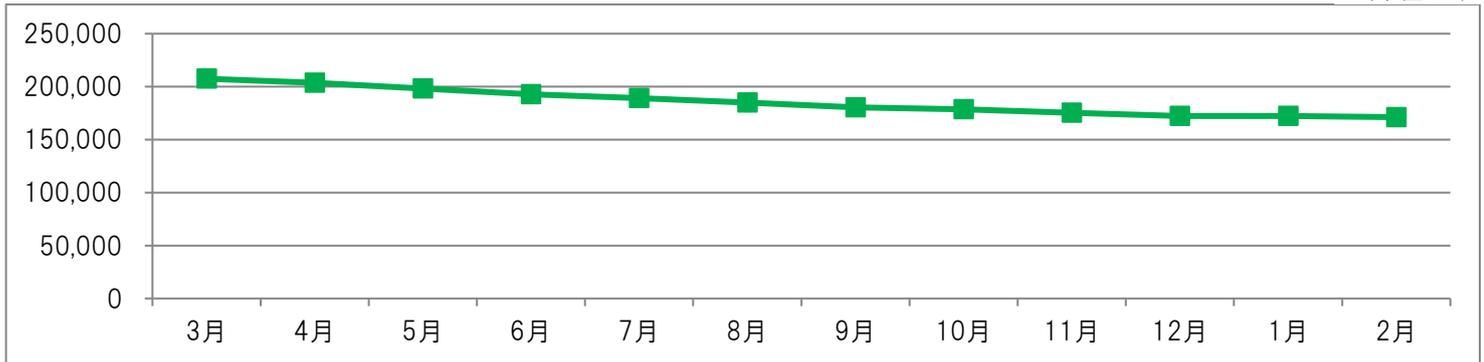
④年間推移(復興関係)

(単位:人)



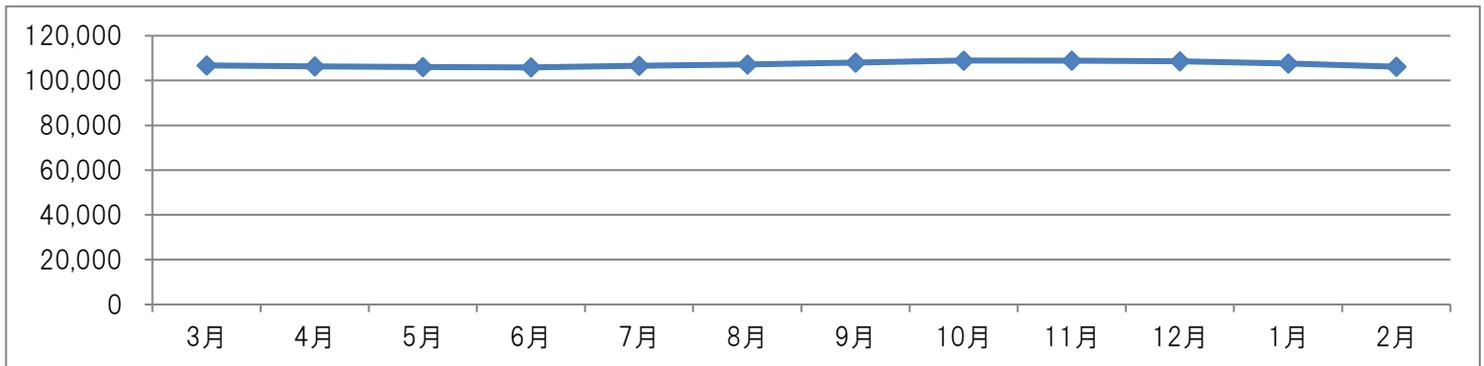
⑤移動年計(観光・その他)

(単位:人)



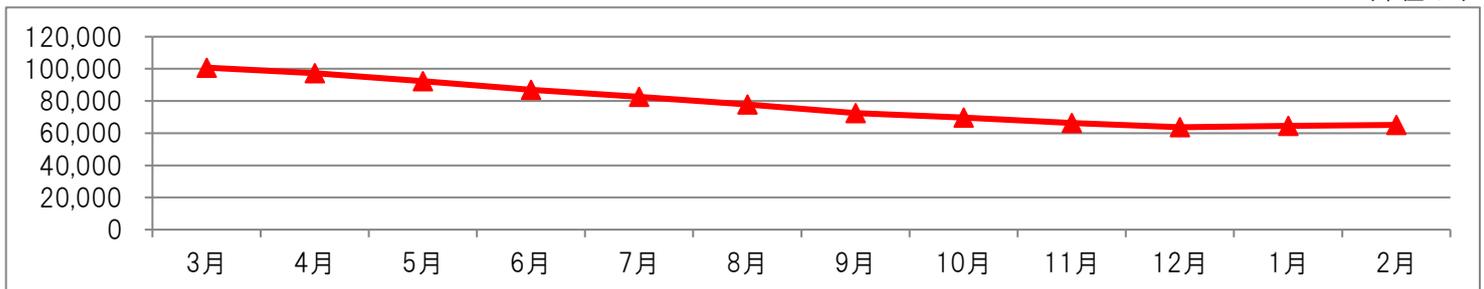
⑥移動年計(観光)

(単位:人)

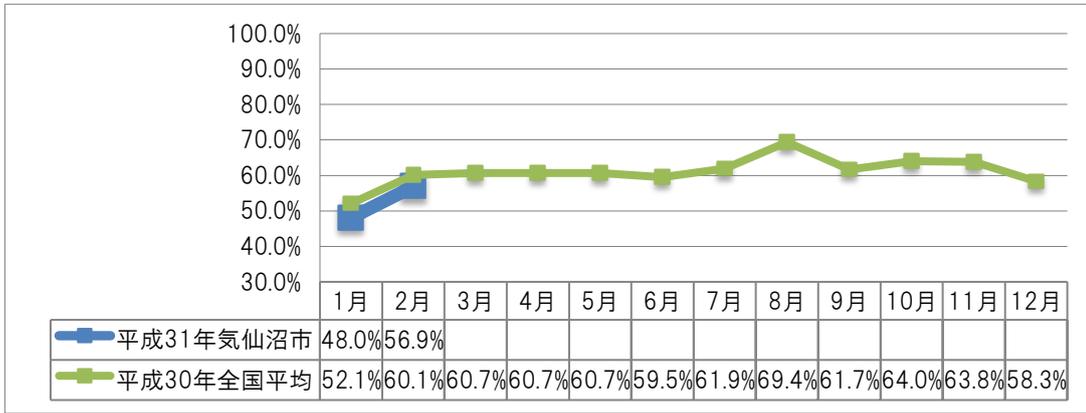


⑦移動年計(その他)

(単位:人)



(2)客室稼働率 ※平成30年全国平均は、観光庁宿泊旅行統計調査(平成30年・年間値(速報版))より <<参考データ>>



宿泊施設タイプ別 (全国平均)	平成30年 (2月)
旅館	37.3%
リゾートホテル	57.7%
ビジネスホテル	75.4%
シティホテル	79.9%
簡易宿所	27.1%

2. 物販施設(レジ通過者数)

<物販施設トピックス>

・物販施設のレジ通過者数は同月前年比 116.2%と増加した。各施設とも好調であり、施設Aは 126.5%，施設Bは 108.1%，施設Dは 115.6%と大きく伸ばしている。

(1)同月前年比

(単位:人)

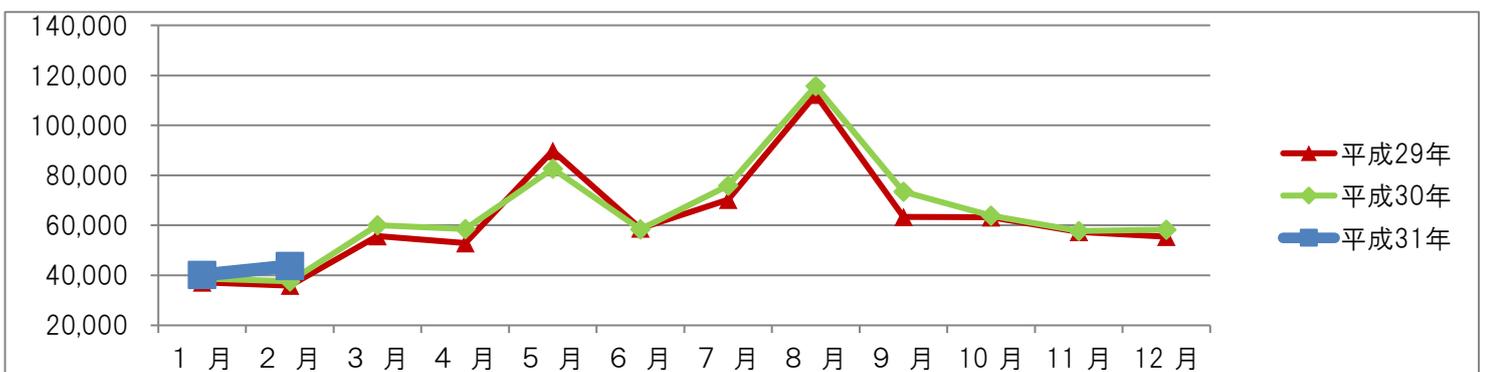
(単位:人)



物販施設	平成29年 (2月)	平成30年 (2月)	平成31年 (2月)
施設A	16,563	18,256	23,097
施設B	12,582	12,245	13,242
施設C	5,012	5,192	5,130
施設D	1,715	1,931	2,233
合計	35,872	37,624	43,702

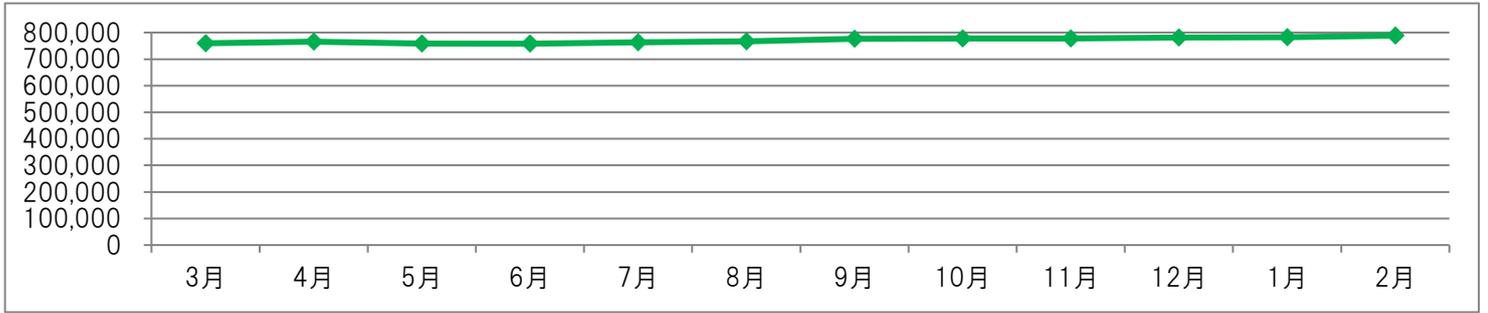
(2)年間推移

(単位:人)



(3) 移動年計

(単位:人)



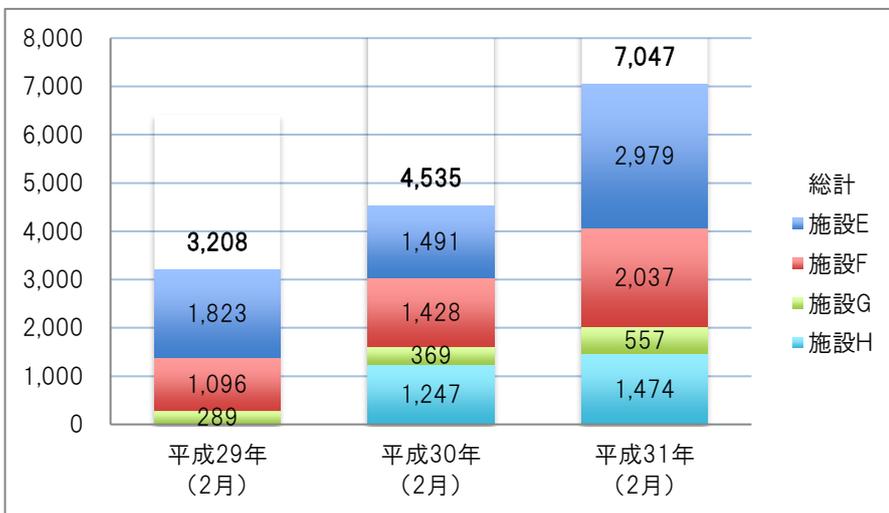
3. 観光施設(利用人数)

<観光施設ピックアップ>

・観光施設の利用者数は同月前年比 155.4%の大幅増となった。全ての施設で利用人数が増加し、施設Eが199.8%、施設Fが142.6%、施設Gが150.9%、118.2%とそれぞれ大幅に増加している。

(1) 同月前年比

(単位:人)

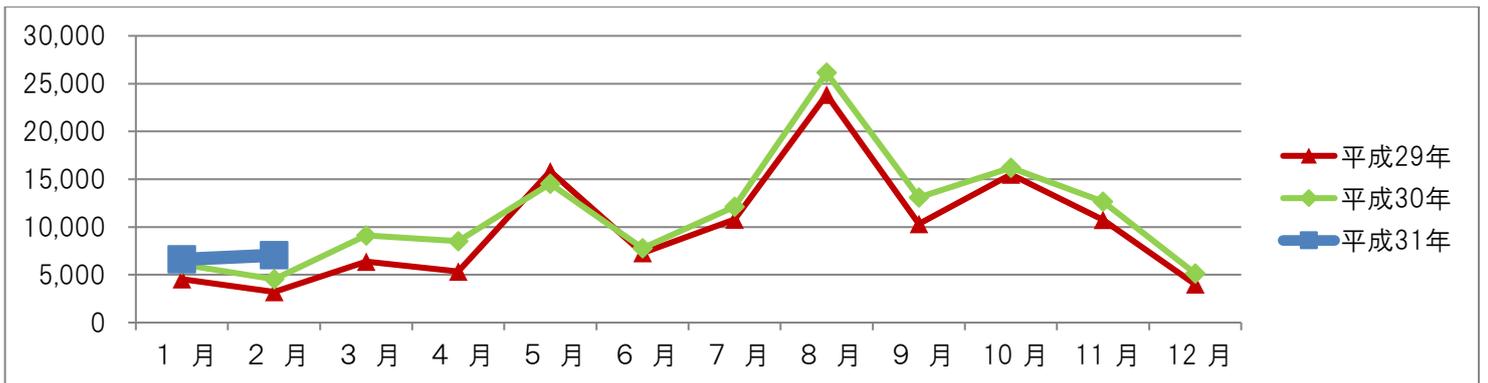


(単位:人)

観光施設	平成 29 年 (2月)	平成 30 年 (2月)	平成 31 年 (2月)
施設 E	1,823	1,491	2,979
施設 F	1,096	1,428	2,037
施設 G	289	369	557
施設 H		1,247	1,474
合計	3,208	4,535	7,047

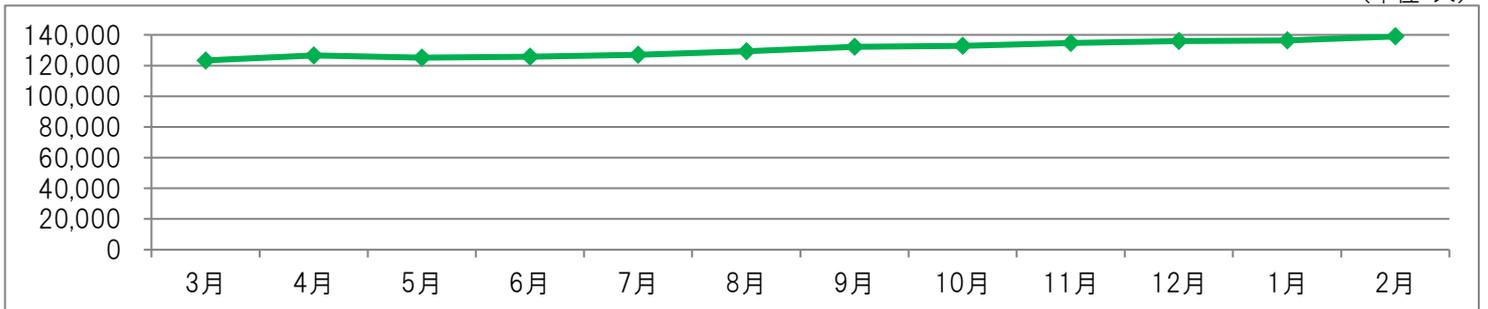
(2) 年間推移

(単位:人)



(3) 移動年計

(単位:人)



4. アクティビティ体験

<アクティビティ体験トピックス>

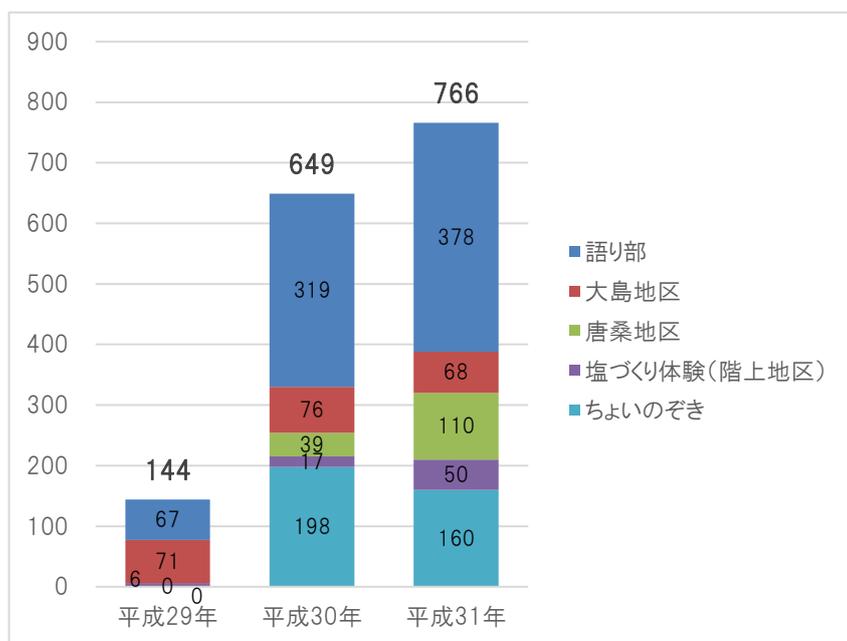
・2月の同月前年比は「体験人数」で 118.2%, 「体験金額」で 112.7%の増となった。体験プログラムでは高めの価格設定である「ちよいのぞき」の商品販売により体験金額が伸びている。

(1) 体験人数

① 同月前年比

(単位:人)

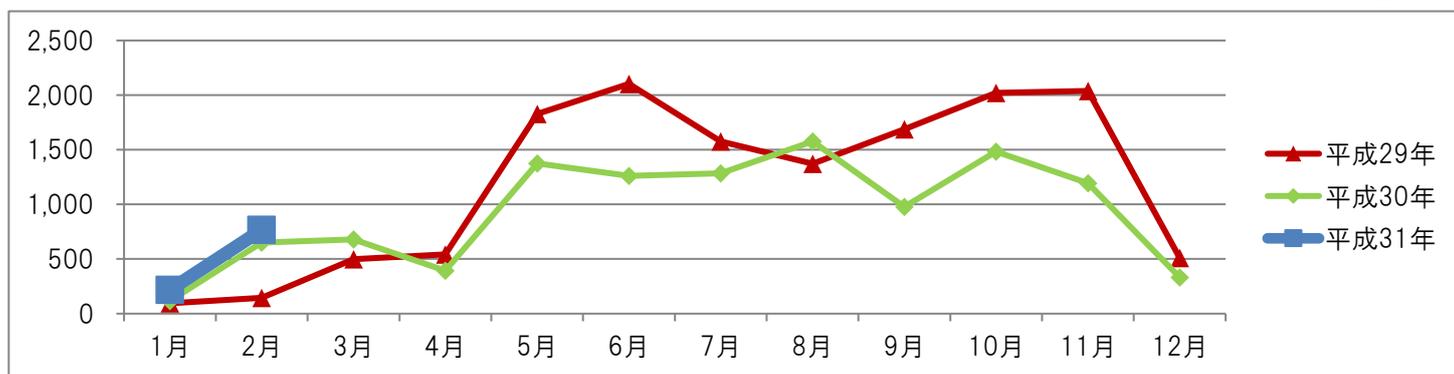
(単位:人)



アクティビティ	平成 29 年 (2 月)	平成 30 年 (2 月)	平成 31 年 (2 月)
語り部	67	319	378
大島地区	71	76	68
唐桑地区	0	39	110
塩づくり体験 (階上地区)	6	17	50
ちよいのぞき	0	198	160
合計	144	649	766

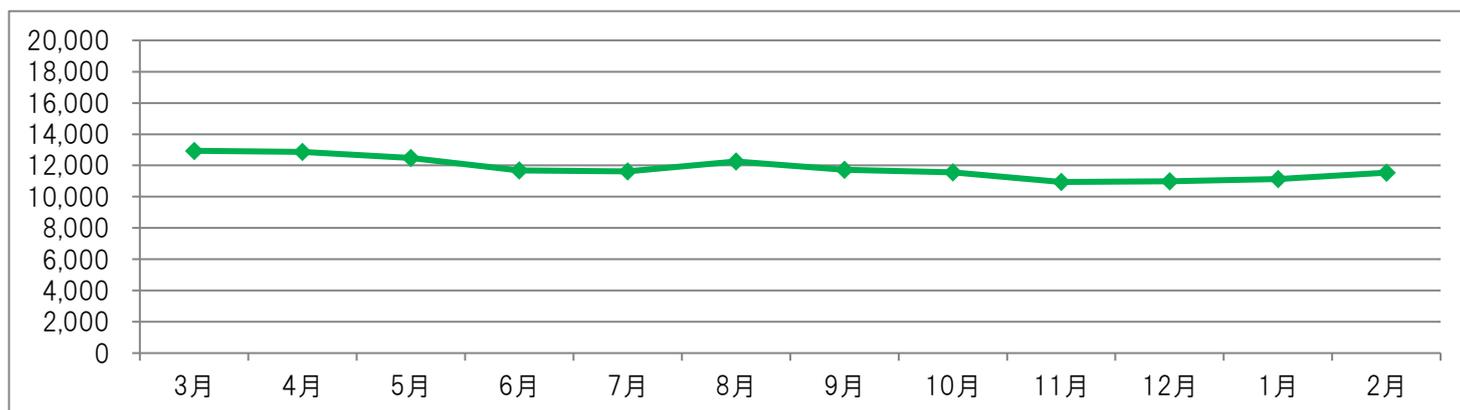
② 年間推移

(単位:人)



③ 移動年計

(単位:人)

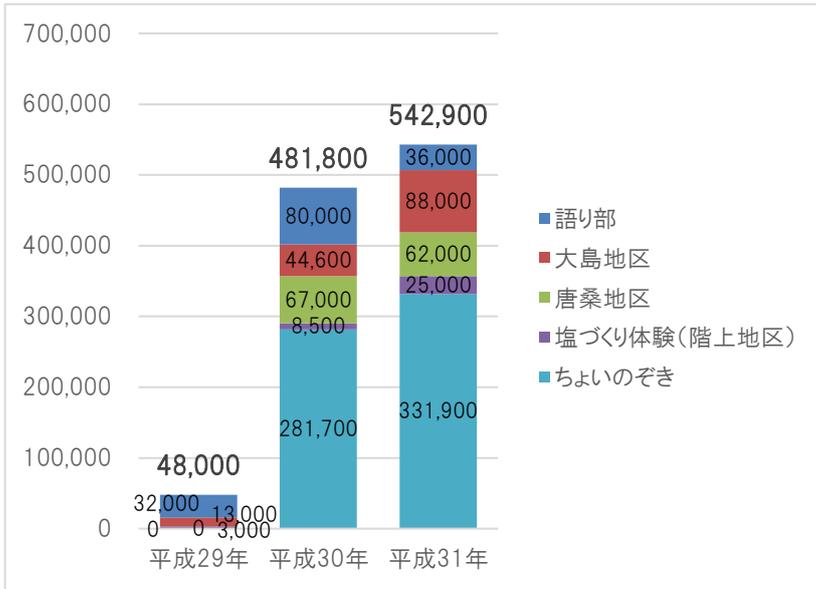


(2)体験金額

①同月前年比

(単位:円)

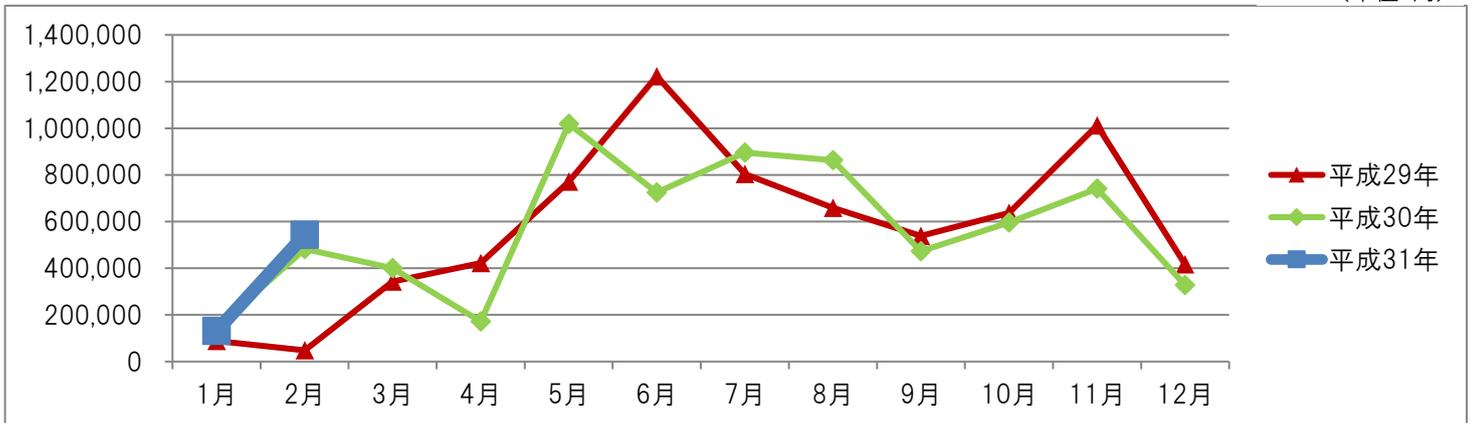
(単位:円)



アクティビティ	平成 29 年 (2月)	平成 30 年 (2月)	平成 31 年 (2月)
語り部	32,000	80,000	36,000
大島地区	13,000	44,600	88,000
唐桑地区	0	67,000	62,000
塩づくり体験 (階上地区)	3,000	8,500	25,000
ちよいのぞき	0	281,700	331,900
合計	48,000	481,800	542,900

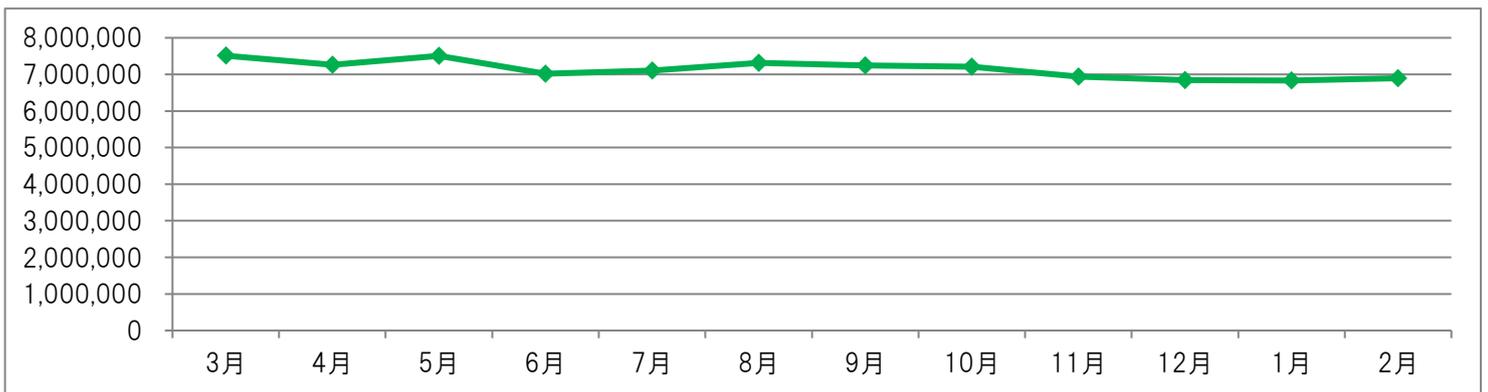
②年間推移

(単位:円)



③移動年計

(単位:円)



5. 観光案内所

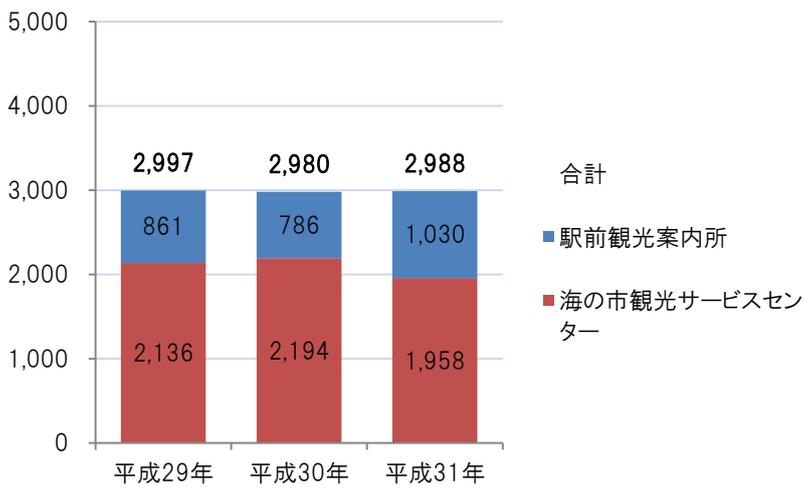
<観光案内所トピックス>

・2月の観光案内所利用人数は同月前年比 100.3%とほぼ横ばいとなった。駅前観光案内所は 131.0%, 海の市観光サービスセンターが 89.2%となり, 駅前案内所の増加が目立つ格好となった。

(1)利用人数(同月前年比)

(単位:人)

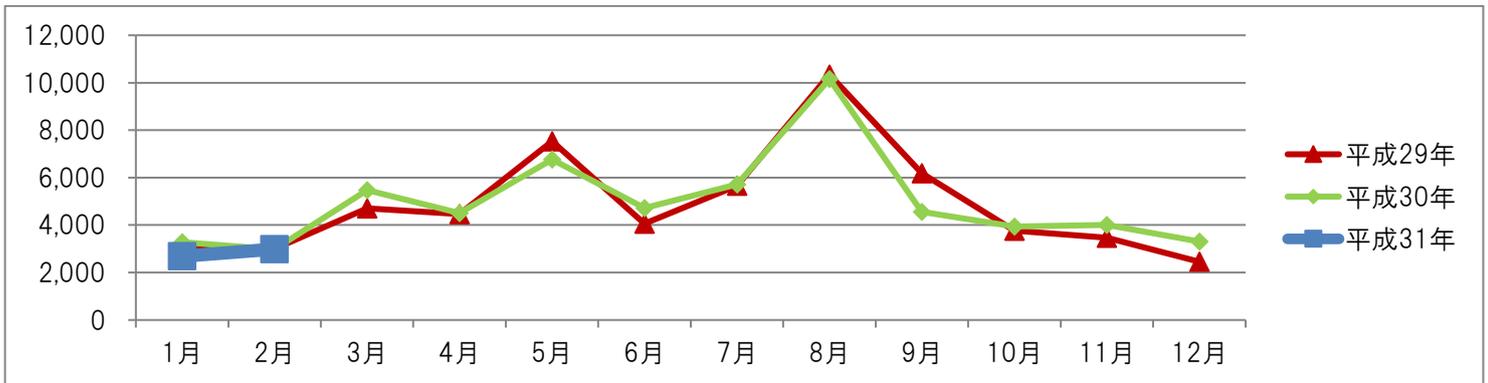
(単位:人)



観光案内所	平成29年 (2月)	平成30年 (2月)	平成31年 (2月)
駅前観光案内所	861	786	1,030
海の市観光サービスセンター	2,136	2,194	1,958
合計	2,997	2,980	2,988

(2)同年間推移

(単位:人)



(3)移動年計

(単位:人)

